



Cisco UCS Server Configuration Utility の概要

この章は、次の項で構成されています。

- [はじめに \(1 ページ\)](#)
- [サポートされるプラットフォームおよびオペレーティング システム \(1 ページ\)](#)
- [ハードウェア要件 \(2 ページ\)](#)

はじめに

Cisco UCS Server Configuration Utility (SCU) は、サーバ上のオペレーティングシステムのインストールを管理するのに役立つアプリケーションです。このユーティリティは、単一のアプリケーションから OS を簡単にセットアップするのに役立ちます。

SCU を使用すると、特定のサーバにオペレーティング システムとその関連ドライバをインストールしてサポートできます。

リリース 6.3 以降では、既存の vMedia ブート メディアとともに、HTTP/HTTPS、PXE、iPXE などのネットワークを介して Cisco UCS Server Configuration Utility ISO ブートをインストールできます。さまざまなネットワーク ブート オプションの詳細については、「[PXE、iPXE、HTTP、および HTTPS からのネットワーク ブートのサポート](#)」を参照してください。

リリース 6.1(1a) 以降では、Cisco UCS Server Configuration Utility が提供するオプションが変更されています。詳細については、「[UCS Server Configuration Utility のユーザー インターフェイスについて](#)」を参照してください。

サポートされるプラットフォームおよびオペレーティング システム

サポートされるプラットフォームおよびオペレーティング システム

サポートされているプラットフォームとオペレーティング システムの詳細については、Intersight OS インストールで SCU を使用する場合は [Intersight OS インストールの概要のドキュメント](#)を

参照してください。SCU をスタンドアロンユーティリティとして使用する場合は、*Cisco UCS* サーバー構成ユーティリティの関連するリリース ノートを参照してください。

ハードウェア要件

次に、UCS-SCU の最低ハードウェア要件を示します。

- CD-ROM ドライブ : UCS-SCU を起動し、実行するためには、USB CD/DVD-ROM ドライブが必要です。UCS-SCU を起動するために、CIMC KVM、CIMC vMedia で仮想メディア オプションも使用できます。
- マウス : 一部の機能では、ナビゲーション用に標準マウス (PS/2 または USB) が必要です。
- USB ディスク オンキー デバイス : UCS-SCU のログの保存などの機能のために、USB ディスク オンキーが必要です。
- RAM : 最低 1 GB の RAM。使用可能な RAM が最低推奨値より小さい場合、UCS-SCU は適切に機能しません。
- ネットワーク アダプタ : support.cisco.com からの OS ドライバのダウンロードなど、一部のオプション機能にはネットワーク アクセスが必要です。任意の単一のオンボード NIC アダプタ接続がサポートされます。



(注) RAID カード : RAID 設定および OS のインストールは、選択されたコントローラでサポートされます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。